

小学校6年生の気持ちを大切にした庵治中体験

ねがい

〈 目的 〉

小・中学校相互の交流の場として学校行事を企画したり、中学校の授業への参加や部活動体験を行ったりしながら、小学校6年生の中学校生活に対する不安を和らげるとともに、中学校生活へのなめらかな接続をめざし、さらなる期待感を高め、「中1ギャップ」の防止や生徒指導上の諸問題の解消に資する。

つながり

〈 内容 〉

●**生徒会による学校の紹介** 「一年間の学校生活」と題し、映像を交えての紹介

●**中学校授業体験(45分)**

「中学校の勉強についていけるだろうか」という小学生の声に耳を傾け、中学校で初めて学習する英語や美術などの教科を直接受講することで、不安に思っていた中学校の学習が、小学校の延長上にあり先生方もやさしく丁寧に、分かりやすく教えてくださることを知り、随分不安が減りました。さらに中学校の学習への期待感も膨らんだようです。



【中学生が投げる球を打つ小学生】

●**中学校部活動体験(60分)**

「一番の不安と期待は部活動」という声に対して自分が入ってみたい部活動について、一人あたり2つの部活動を体験(30分×2)したことで、不安感が減少し、逆に期待感の方が膨らんだようです。



【合唱コンクールに参加する小6年生】

●**小・中学校相互交流の場としての学校行事**

毎年実施する合唱コンクールに6年生にも参加してもらい、専用ホールで、中学生とともにステージを盛り上げました。変声後の中学生の豊かな歌声を聴くことで、さらなる向上心が高まっています。

高まり

〈 成果 〉

小・中学校が隣接しているという好条件のもと、小・中学校間で相互の連携を一層促進し、共通の学校行事の企画や学習指導の接続の円滑化を図るため、月一回の研修を進めてきました。その結果、大きな「中1ギャップ」もなく、また小・中学校の教職員間の連携もスムーズになり、これまで以上に児童・生徒に関する情報が極めて自然な形で得られるようになり、児童生徒理解を深め、指導方法や学校運営等に生かすことができました。